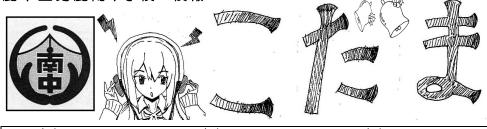
鹿市立男鹿南中学校 校報



平成30年 12月1日号

〒010-0521 男鹿市船川港南平沢字大畑台30 **男鹿市立男鹿南中学校**

TEL/FAX 0185-23-3241/24-4947 UHR: www.namahage.ne.jp/minamijh/ 校報通算 第224号

TEAM 南中·TEAM OGANAN 26th TEAM 南中·TEAM OGANAN 26th TEAM 南中·TEAM OGANAN 26th TEAM 南中 ·TEAM OGANAN 26th

頑張れ、 3年生!

校長 長谷川 朋欣

いよいよ、雪のたよりが聞こえてくる時期となりました。この時期になると、生徒たちに伝えずにはいられないことがあります。進路のことです。

中学校生活の最後には、進路の選択が待っています。高校進学率が100%に近いとは言え、義務教育ではありませんから、場合によっては進学を選択しないこともあります。また、フリーパスで入学で

きるほど高校は甘くはありません。 多くの中学生にとって、「不合格」になることもある試験を受けることは、 大変なプレッシャーです。

自分の将来の夢 や目標に向かい、 今の自分自身を見 つめ、お家の方々 とも話し合い、最 もよいと思う決断 をするのが進路選 択です。





そこには当然リスクもあります。逃げ出したくなることもあります。時には、家族と意見が食い違い分かってもらえない、思うように勉強が進まない、そんなもどかしさをどうすることもできないこともあるでしょう。

自分の進路をどうするか。夢や希望、不安や焦り、 いらだち、周囲の応援や家族の愛情に対する気づき、 感謝。そうした一つ一つが、教科の学習を超えた勉 強だと考えます。そして、自分の進路を決め、自分 を奮い立たせ、目標に向かう気持ちを行動で示す。 苦しさに耐えて勉強する。そのことが大切なのです。

内にあるものを外に見えるようにする。そのよう な心がけを続けることで、頑張っていることが身に 付き、意識しなくてもできるようになり、不安を打 ち破る強い心が育ちます。立ち居振る舞いも変わっ てきます。それは、より高いレベルへの成長です。

頑張れ、3年生。この冬の、3年生全員の精一杯 の頑張りを、家族の方々はもちろん、学校のみんな が応援しています。

「頑張る」は「我を張る」に由来するそうです。「我を張る」とは「自分は何が何でもこの目標を達成す





いそうな時。その時こそ、自分の目標を思い出し、 自分と同じく、それぞれの目標に向かっている友だ ちを思い出し、応援してくれている人々を思い出し、 また「我を張る」のです。春の来ない冬はありません。 厳しい冬の後には、暖かく、まぶしい春が待ってい ます。

頑張れ、3年生!進路は、自分で自分の未来をつかみ取るチャンスです。心優しく頼もしい3年生。 これまでの頑張りは誰もが認めています。

今月号の校報タイトルは近藤優華さん(2年生)の作品です。優華さんは、自分の「音」が他の人にも「こだま」するイメージを表現しました。また、12月にちなんで、クリスマスのベルをあしらいました。 Happy Holidays & Best Wishes for the New Year!